

市独自の

新型コロナウイルス感染症対策事業

第2弾

市は、新型コロナウイルスの感染拡大により、影響を受けている市民・事業者の支援として、広報7月号でお知らせした事業に加え、第2弾となる総額約3億6,500万円の支援事業を行います。

暮らしの支援



水道・下水道使用料基本料金を引き続き免除

市内全用途の水道料金・下水道料金の基本料金を前回の2か月免除から引き続き2か月免除し、合計4か月分免除します。申込は不要です。

減免期間 奇数月検針地区:9月検針分(7・8月使用分。前回と合わせて5～8月分を免除)

偶数月検針地区:10月検針分(8・9月使用分。前回と合わせて6～9月分を免除)

新生児臨時特別給付金

令和2年4月27日までに生まれた人は、国の「特別定額給付金」の対象となりましたが、対象とならなかった令和2年4月28日以降に生まれた新生児に対し、1人あたり10万円を給付します。

すでに出生届を提出した場合は、世帯主宛に市から申請書を送ります。申請書が届くまで時間がかかる場合がありますが、届かない場合はお問い合わせください。なお、市民課窓口で出生届をする場合は、窓口で申請書をお渡しします。

対象 令和2年4月28日～3年3月31日に生まれ、誕生日から申請日まで引き続き交野市に住民登録されている子ども

申請者 令和2年4月27日時点で交野市に住民登録があり、本給付金の申請時まで、継続して交野市に住民登録されている対象者の母(母が申請できない場合は要相談)

申請期限 令和3年4月30日(消印有効)



学校教育活性化推進事業(修学旅行増額分補助)

小学6年生と中学3年生の保護者を対象に、小・中学校の修学旅行の延期等に係る保護者負担を軽減します。申請は不要です。

子どもたちへの学習支援



子どもたちへの学習保障支援事業

今後、再度の臨時休校になった時に備え、教員と子どもたちがオンラインでコミュニケーションを円滑に行うための機材・教材を導入し、家庭でも効果的に学習できる環境を整備します。

学習支援員派遣事業

授業中の個別学習支援充実のため、全小・中学校に学習支援員を配置します。

民間事業者等への支援



テレワーク等導入支援金事業

国のテレワークに関する助成金を受けた事業者に、上限50万円の支援金を支給します。

申請期限 令和3年3月31日まで

ホームページ <https://city.katano.osaka.jp/corona/2020080500014/>



中小企業者等経営相談・給付金等申請支援窓口

中小・小規模事業者の経営基盤の安定などを支援するため特別相談窓口を設置します。

日時・相談員

▷火曜日13:00～17:00 中小企業診断士

▷水曜日13:00～17:00 税理士

▷木曜日 9:00～13:00 社会保険労務士

設置期間 令和3年3月31日まで(祝日・年末年始を除く。日時・相談員等変更の場合あり)

場所 北大阪商工会議所交野支所(私部1-1-2)

対象 市内に事業所を有する中小・小規模事業者、NPO法人等

内容 経営改善や税務・労務、給付金等の申請支援など(1人50分程度。無料・要事前予約)

申込 北大阪商工会議所交野支所☎892-6700(平日9:00～17:15)



行政のリモート化・デジタル化の推進



行政のデジタル化

タブレットPC等の導入で、職員のWeb会議の活用を進めます。また、電子入札システムの導入等で、事務の簡素・効率化を推進します。

オンライン相談等

オンラインで、妊産婦への保健指導や、子育て中の保護者等を対象にした講座、情報交換・交流ができる環境を整備します。

公共施設・避難所の無料Wi-Fi整備

公共施設や避難所に、市民のみなさんが使える無料Wi-Fiを整備します。

感染拡大の防止



防災活動支援

避難所の衛生環境確保のため、簡易テントやパーティション、段ボールベッド等を備蓄します。

公共施設等の感染拡大防止

市内各施設での感染拡大を防止するため、空気清浄機や非接触体温計、消毒液等の購入を行います。

対象施設

▷子育て・教育関連施設(市内小・中学校、保育施設、放課後児童会など)

▷休日急病診療所

▷生涯学習施設(青年の家、いきいきランド交野、星の里いわふね、各図書館(室)など)

▷その他公共施設(市役所、ゆうゆうセンター、機能支援センターなど)